



**「土壌を介した食の窒素循環の解析手法と予測手法」
のワークショップにご応募いただく皆様へ。
あなたの現在の状況とお考えについて教えてください。**

氏名	
所属・役職	

※応募いただく方々が有している技術内容を把握し、開催に向けての参考とするため、下記アンケートへの回答をお願いします。また、各講義において、特に知りたい内容等があれば記入をお願いします。

1. 人間活動に伴い環境中に排出される反応性窒素の総量を示す窒素フットプリントについて、知識をお持ちですか。

※レベルに応じて数値の横に○を記入して下さい。

よく知っている(5 - 4 - 3 - 2 - 1)全く知らない

特に知りたい内容があればその内容：

2. OECD 農業環境指標である窒素収支（国レベルの農地の窒素収支）について、知識をお持ちですか。

※レベルに応じて数値の横に○を記入して下さい。

よく知っている(5 - 4 - 3 - 2 - 1)全く知らない

特に知りたい内容があればその内容：

3. 国連 SDGs の No.12「責任ある消費と生産」について、知識をお持ちですか。

※レベルに応じて数値の横に○を記入して下さい。

よく知っている(5 - 4 - 3 - 2 - 1)全く知らない

特に興味のある内容、取り組んでいる内容などがあればその内容：

4. 農水省の「みどりの食料システム戦略」について、知識をお持ちですか。

※レベルに応じて数値の横に○を記入して下さい。

よく知っている(5 - 4 - 3 - 2 - 1)全く知らない

特に興味のある内容、取り組んでいる内容などがあればその内容：

5. 農地土壌における窒素循環・収支・動態等のモニタリングについて、興味や取り組んでいる課題はありますか。

※レベルに応じて数値の横に○を記入して下さい。

日常的に調査研究(5 - 4 - 3 - 2 - 1)全くない

特に興味のある内容、取り組んでいる内容などがあればその内容：

6. 耕畜連携、食飼料輸出入、食品ロス、食べ過ぎ等に係る窒素フローについて、興味や取り組んでいる課題はありますか。

※レベルに応じて数値の横に○を記入して下さい。

日常的に調査研究(5 - 4 - 3 - 2 - 1)全くない

特に興味のある内容、取り組んでいる内容などがあればその内容：



**「土壌を介した食の窒素循環の解析手法と予測手法」
のワークショップにご応募いただく皆様へ。
あなたの現在の状況とお考えについて教えてください。**

7. 平素から当該分野の研究者とのネットワーク作りに取り組んでいますか。

※レベルに応じて数値の横に○を記入して下さい。

積極的に取り組んでいる(5 - 4 - 3 - 2 - 1)全く取り組んでいない

特に効果的と思われるネットワーク(学会、ML、研究会、研究開発プラットフォーム等)がございましたらお書き下さい。

8. 本ワークショップで習得したいこと、質問したいこと、意見交換したいこと、その他ご要望などございましたらご記入下さい。

※アンケートに記載いただいた内容については、本ワークショップに係ること以外に使用する事はございません。